

平成26年6月17日

長野県知事  
長野県議会議長 様

下諏訪町議会議長 中村 奎 司

## 子ども・障がい者等の医療費の窓口無料化を求める意見書

下諏訪町では現在、子どもの福祉医療費給付制度の対象年齢が中学卒業まで拡大されて、子育て中の世帯などは負担が減り大変喜ばれています。

しかし、長野県の福祉医療制度では、いったん窓口で医療費を支払い、2～3ヶ月後に口座振込みされる自動給付方式になっています。

子育て中の世帯、母子家庭、障がい者が経済的な心配をしないで、安心して医療を受けられるよう福祉医療費給付制度の窓口無料化を願っています。

全国ではすでに、子どもの医療費で37都府県、障がい者医療費では30都道府県で、窓口自己負担分を全額負担しなくても良い窓口無料（現物給付）制度が実施され、大変喜ばれています。

よって、県におかれましては、関係機関と理解を深めた上で、子どもと障がい者等の切実な願いを受けとめて、医療費の窓口無料化が実施されますよう強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。